



# YOKOHAMA ASAHI ROTARY CLUB WEEKLY

## RIテーマ「奉仕を通じて平和を」Peace Through Service

2012-13年度 RI会長／田中作次    RID2590ガバナー／露木雄二    横浜旭RC会長／山崎良三

国際ロータリー第2590地区

### 横浜旭ロータリークラブ

事務所 横浜市旭区二俣川1-2 後藤ビル2F  
TEL.045-365-3273  
FAX.045-365-3132  
Email:asahirc@titan.ocn.ne.jp  
〒241-0821

例会場 二俣川相鉄ライフ4Fコミュニティサロン  
例会日 毎週水曜日／12時30分～1時30分



2012年8月22日 第2068回例会 VOL. 44 No. 7

- 司会 SAA 内田 敏
- 開会点鐘 会長 山崎 良三
- 斉唱 手に手つないで  
SL 千葉 和裕

#### ■出席報告

会員数	34名	本日の出席数	27名
本日の出席率	93.10%	修正出席率	100%

#### ■本日の欠席者

黒瀬、斎藤

#### ■他クラブ出席者

新川（地区）

#### ■ゲスト

大阿久裕子様（2012年度世界平和フェロー）

#### ■皆出席者表彰



関口 友宏会員            38年

田川 富男会員            1年

#### ■会長報告

本日は2012年度世界平和フェローの大阿久裕子さんが来られております。ようこそいらっ

しゃいました。

まだまだ暑さも厳しい今日この頃ですが、みなさん体調を崩さない様に水分を充分取って、睡眠も十分とってこれからも健康な生活を過ごして頂きたいと思っています。

先だってロンドンオリンピックが8月13日に終わりましたが、日本のアスリートの活躍がおおいに見られ、開催期間中はTVを見る楽しみもあって、楽しい8月前半でありました。

一方で政治、経済、少子化問題、放射能の除染、ガレキの処理問題、エネルギー問題等国内にはいろいろな課題が有ります。新聞を読んでいても、そんな記事ばかりで気持ちが開放されない中で、日本のアスリート達の活躍を見て少し「スカッ」としました。ところがそれを打ち消す様に、竹島と尖閣諸島等の領有権問題が出てきて又気分が悪くなりました。コロコロ総理大臣が変わる日本の政治は、外国から見ると足元をすくう良いチャンスに見えるのでしょうか。今度の選挙にはどの政党に票を入れたら良いのか、大変迷う事に成りそうです。又嫌な言葉に白アリが記事に出て来ますが、あれスカッとしません。天下りと共に追放したい言葉だと思います。ついでにいじめも無くなれば、どんなに良い社会になるでしょう。そういう願いも有って、ともかく健康で有らねばなりませんので皆さん頑張って行きましょう。

もう一つ、先日来フォーラムを開いて議論してまいりました、例会費の見直しについて

ただいま後藤さんに協力いただいて、節約出来ないか模索しているところですので、しばらくお待ち下さい。理事会にて検討し皆様にお知らせいたいと考えて居ります。又活動費が無くて、苦しい思いをしておられる各委員会の皆様には、大変申し訳なく思っております。会員増強活動の視点から、年会費値上げは逆効果と思って値上げしない方針をとりましたが、どうぞご理解をお願いしたいと思います。正常に戻す為にも9月の体験例会のご協力を重ねてお願い致します。今月中に1人につき1名の紹介をお願い致します。会員が増えて緊縮財政方針の変更が早く来る事を願って居ります。有り難うございました。

### ■雑誌委員会

吉原 則光

今月のロータリーの友は、会員増強及び拡大月間の特集です。会員増強が最大、最優先の課題となっている現在のロータリーにとって、絶対にかかせない記事がのっています。

○横組み 一人ひとりが実践しようのテーマ P6～P11 ①座談会形式で会員増強成功の秘訣 P11～P16 ②増強に成功した16クラブの実践例の紹介 特に②は大変参考になります。

○縦組み

P2～P6

SPEECH「お金の世界」から「いのちの世界」へ

直接原発事故に遭った福島県飯館村の菅野村長が実体験をもとに語った内容で実に読みごたえがあります。

日本には明治維新以来、三つの転換期があり、現在は「時代の流れを読めない者が滅びていく」という第三の転換期にあたるというところから話を進めています。

併せて、横組み P51 の東日本大震災被災者への支援の記事を読まれるのが良いと思います。以上簡単ですが、今月号の友の紹介といたします。

### ■国際ロータリー

漆原恵利子

ロータリー財団平和フェロシッププログラム留学生の大阿久裕子さんを紹介します。

このプログラムは、財団が行っている奨学金制度の一つで、全世界7カ国8大学に、平和および紛争解決の分野における国際問題研究のためのロータリーセンターを置き、そこから世界平和に貢献できる人材を輩出することを目的とした、修士号取得までの約2年におよぶ履修期間を枠とするものです。

私は、本プログラム地区委員として、第11

期の大阿久さんのカウンセラーを担当することになりました。

学業が優先ですが、時間が取れるときは、今後も例会への出席を歓迎いたします。

○大阿久裕子

はじめまして。2012年度世界平和フェロー11期生として9月から国際基督教大学(ICU)にて平和学の修士過程に進学する大阿久裕子と申します。



世界平和フェローとは、国際関係、平和研究、紛争解決などの分野の修士号を取得する国際ロータリー財団の奨学金プログラムで、世界中にある6つの大学院で各大学10名程度が在籍しています。今年度ICUでは、私を含めアフリカ、ラテンアメリカ、アジア、北米等世界中から集まった12名の学生たちが世界平和フェローとして選ばれました。私は珍しいケースですが、出身の栃木県小山中央ロータリークラブからの推薦をいただき、日本の大学に国内留学するという形になります。

簡単に自己紹介をさせていただきます。生まれは栃木県小山市ですが、13歳の時に父親の仕事の都合でアメリカのウィスコンシン州に移り住み、大学時代まで過ごしました。大学では国際関係学を専攻し、1年間南米エクアドルに交換留学しました。こうした経験をきっかけに、日本に帰国後NGOピースポートに乗船し、過去5年間地球一周の船旅における国際交流と平和教育のプログラムのコーディネートに関わってきました。

横浜は船の入港などで3ヶ月毎に訪れていますが、これまであまり関わりがなかったので、これを機会にホストカウンセラーの漆原さん等を通して皆さんと色々とお話をしていきたいと考えております。今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。

### ■親睦委員会

兵藤 哲夫

1) 増田会員より提案がありました「招きニコニコBOX」が、千葉会員の好意で実現いたしました。有効に活用しようと思っています。ご協力をお願い致します。

2) 市川会員の新人会員歓迎会のお知らせ  
日時 9月26日(水)午後6時30分より

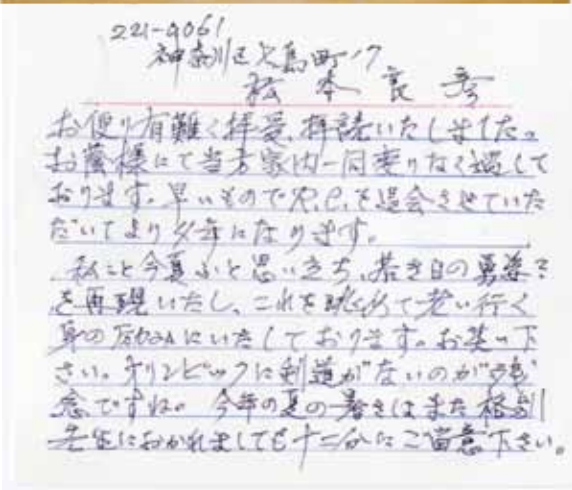


場所 田中屋（横浜市神奈川区）

以上を予定しております。スケジュールに入れておいて下さい。

3) 松本先生近況報告

元会員でありました松本先生から来ました暑中見舞いです。



こんにちは。本日、各テーブルごとに体験例会に向けてのPOPを置かせて頂きました。

会員の皆様は一名のご友人を例会にご招待して頂きます。又、各委員会はお客様を和やかに迎える企画をお考え下さい。

特に親睦委員会にお願いががございます。お客様を和やかに迎える雰囲気作り、同時にクリスマス会へのご案内もお客様に後日発送しますので、早めにクリスマス会の主な内容などを決めていただけると助かります。

またプログラム委員会にお願いです。プログラム等は決定していると思いますが、ロータリーをわかりやすく説明するような卓話、時間等など予定していただくと助かります皆様のご協力、宜しくお願い致します。

■ニコニコBOX(会員敬称略)

山崎 良三/①2012年度世界平和フェローの大阿久裕子様、本日はようこそいらっしゃいました。②大谷さん、今日の卓話楽しみにしています。

青木 邦弘/①8月11日鶴峰クラブとの納涼会への多数の参加ありがとうございました。②大谷さん、卓話楽しみです。

関口 友宏/①タイでゴルフをしてきました。日に焼けて真っ黒になりました。これが本当のタイ焼きです。②いつの間にか38年。皆出席賞を頂き感謝。

田川 富男/①大谷先輩、青春卓話をお願い致します。②皆出席を頂きましてありがとうございます。

福村 正/引続き、パラリンピックも応援しましょう。明日、山手駅前のスナックにてライブを行います。おヒマな方はぜひよろしく！おとくらぶWARANE(わらね)です。

太田 勝典/①吉原さん、多額のご寄付ありがとうございました。クラブも一息つけそうで

す。②大谷さん、卓話楽しみです。  
矢田 昭一／亡き妻の誕生日に献花を有難う  
ございました。

千葉 和裕／大谷さん、終戦の時はおいくつ  
だったのですか？アッ、お袋と一緒の歳だか  
ら聞かなくてもわかります。

漆原恵利子／①世界平和フェロー大阿久裕子  
さんをお迎えしました。②大谷先生のお話、  
興味深く聞かせていただきます。

内田 敏／大谷さん、本日の卓話楽しみに  
しています。

五十嵐 正／①大谷さんの卓話、楽しみにし  
ております。よろしく申し上げます。②9月  
26日は体験例会の日です。ご協力願いま  
す。

倉本 宏昭／①いいたくないけど毎日暑い。  
明日からちょっと涼しい所へ行きます。②大  
谷会員の終戦記念卓話楽しみです。③大阿久  
さんようこそおいで下さいました。例会楽し  
んで下さい。

安藤 公一／①ロンドンオリンピックでの日  
本選手の活躍に元気をもらいました。②大谷  
先生の卓話楽しみです。

吉原 則光／大谷さんの本日の卓話、戦中派  
にとって67年前の体験、記憶は特別なおも  
いがあります。よろしく申し上げます。

川瀬恵津子／大谷さん卓話ががんばって！！

大谷 蓉子／緊張 しますね。

佐藤 真吾／大谷さん、卓話よろしくお願  
い致します。

市川 慎二／①大谷先生の卓話、とても楽し  
みにしています。宜しくお願ひ致します。②  
大阿久さん、ようこそお越し下さいました。

後藤 英則／①大谷さん、卓話楽しみにして  
ます。②世界平和フェローの大阿久さんよう  
こそ。

## ■卓話

### 終戦記念卓話

大谷 蓉子

終戦記念卓話をおおせつかりました。

67年前のことです。昔々と話しだしてもお  
かしくないほどの年月が、あれからたちまし  
た。

昭和20年8月15日～玉音放送をいたゞい  
て日本の敗戦を知りました。太平洋戦争に負  
けたのです。

たゞその日のことは、何故か鮮明に思い出  
すことが出来ないのです。きっとポー然とし

ていたのでしょう！！今年80才になった私が  
13才の8月のことです。

小学3年生から6年生までは縁故疎開か又  
は学童疎開をすることをお国から伝えられ、  
昭和19年8月1日秦野に学童疎開をしまし  
た。天理教の建物と天徳寺に分散して生活す  
ることになりました。この疎開は都市人口の  
分散のためだったようです。幼児、老人、女  
性も疎開の対象となり、横浜市の人口は101  
万人から61万人に減ったと言われています。

私は母に「何故疎開するのか」と尋ねたこ  
とを覚えています。母は「この戦争に勝つた  
めよ」と申しました。

「ほしがりません勝つまでは」この頃の標語  
の一つでした。戦争に勝つためには勝手なわ  
がまは許されません。我慢が必要なのです。  
なんでも我慢でした。この時の我慢は結婚生  
活には大変役に立ちました。

疎開とは何？と思われている方もいらっ  
しゃる事と思います。辞書を引いてみました。

1) 戦況に応じて隊形の距離、間隔を開ける  
こと。

2) 空襲、火災などの被害を少なくするため、  
集中している人口や建造物を分散すること。  
学童疎開、強制疎開と書いてありました。

その頃は建築物の間引きということもあり  
ました。細い道路の西側の家々がこわされて、  
広い道路になるのです。こわされた家々の方々  
もどこかに疎開していたのでしょうか。「ほし  
がりません勝つまでは」何か我がまを言っ  
たら、非国民と軽蔑されるのです。もくもく  
と勝つまでは我慢です。

さて、秦野に疎開した私達の集団生活が始  
まりました。食糧事情が極端に悪く、朝は雑  
炊と言っても、色々にかき集めてきた野菜の  
中に申し訳程度にお米が入ったものですし、  
お昼のお弁当は中位のさつま芋が2本お弁  
箱に入っていれば、皆の目が生き生きする位  
の御馳走でした。このさつま芋も今のものと  
は大違いで、今は存在しないほどのまずさで  
した。夜は又、朝と同じようなものです。そ  
れでも午前中は勉強をして、午後はたき木拾  
い、草むしり、そして自給自足をするために、  
クワやスコップ、鎌を持ち、荒れた土地の開  
墾でした。じゃが芋、かぼちゃ、さつま芋を



作るためです。

こんなに厳しい生活は思ってもみませんでした。「家に帰りたい！！」と思いはじめます。でも銃後の小国民（その頃は子供達はこう呼ばれていました）はほしがりません勝つまではと我慢強いものです。夜は灯管制でうす暗い部屋で（灯管制とは外に明かりがもれないように黒い布を電球にかぶせて暗くすることです）皆一緒に休みます。

銃後の小国民でもさみしさが募り、少しの明かりのあるところに集まり、家から持ってきたオハジキやお手玉で遊びます。しばらく遊んでいるうちにその手の動きが鈍くなります。両親や兄弟に会いたくて、そして空腹なのです。おなかグーといひます。こんなこと初めてですが「ほしがりません勝つまでは」小国民は我慢します。誰か一人がお手玉の口の縫い糸をぬいて口を開けます。お手玉の内には炒り大豆が入っています。親心で何かの役に立てばと炒り大豆を入れて持たせているのです。そのお手玉が廻ってくると、その中から一粒だけつまんで口に入れてよく噛みしめます。たった一粒の炒り大豆ですが噛みしめている間にホームシックも空腹も消えていきます。こんな事が先生に見つかれば一列に並べられてビンタです。

この時代は何事も連帯責任でした。もうこの頃になると秦野でも空襲警報がよくなりました。

こんな過酷な学童疎開も昭和20年3月、小学校を卒業して家に帰りました。4月からは男子は中学生、女子は女学生となりました。現在の中学1年生です。

その頃は毎日毎晩、空襲警報はなり、そこ

かしこが空爆をうけ夜空は茜色に染まっていました。それでも女学生になり、少しは元気になりだした昭和20年5月29日、横浜はあっという間に焼土と化したのです。

横浜大空襲。アメリカの戦闘機「B29」500機が延べ21万発24トンの焼夷弾を落とし、約8万戸焼失、30万人以上が被災、市街地は全滅しました。B29が500機というと横浜の空は見えませんでした。焼夷弾は雨あられのように落下しました。道の端にも、トンネルの中にも、川にも海にも赤ちゃんも含めて犠牲になった方々が一杯でした。あの方々はその後どんな扱いを受けたのでしょうか？今でも胸が痛むことがあります。見渡す限り建物は焼け、両親に温かく見守られていた幸福生活を送っていた子供の中には焼け野原を裸足でさまよい歩く姿もありました。戦争孤児の姿です。

昭和20年8月6日広島に原子爆弾投下、8月9日長崎に原子爆弾投下と、日本は地獄を見るのです。

昭和20年8月15日正午に玉音放送があり日本が戦争に負けたことを知りました。その年の11月末に私達35回国民学校を卒業したクラスメートは、奇跡のように焼け残った級友の家に集まり無事を喜び合いました。

きみまるさんは、「あれから40年」とよく笑わせますが、あれから67年毎年1～2回はクラス会を持ち、お互いの元気をよろこびあっております。今年も6月上旬に集まりました。これから先いつまで続くかわかりませんが、最後の一人になるまでクラス会は続けるようです。

学校の記章が梅の花なので梅友と名付け三十周年、五十周年には記念誌も作りました。この卓話の多くは、この記念誌を読み返して思い出したものです。

大きな犠牲の礎のもとに今日の日本があることは、私達は決して忘れてはならないことですし、感謝もしなくてはならないことと思っております。

## ■次週の卓話

新世代フォーラム  
漆原会員

平成24年7月度出席率一覧表

員数	会 員 名	ホームクラブ	他クラブ	出席率	員数	会 員 名	ホームクラブ	他クラブ	出席率	
1	青 木 邦 弘	100	25	125	21	大 谷 蓉 子	－出席規定免除－			
2	安 藤 公 一	100	0	100	22	斎 藤 善 孝	50	50	100	
3	安 藤 達 雄	－出席規定免除－			23	佐 藤 真 吾	100	0	100	
4	千 葉 和 裕	100	0	100	24	関 口 友 宏	100	0	100	
5	福 村 正	100	25	125	25	田 川 富 男	100	0	100	
6	後 藤 英 則	100	0	100	26	高 梨 昌 芳	－出席規定免除－			
7	兵 藤 哲 夫	－出席規定免除－			27	辻 修	－出席規定免除－			
8	市 川 慎 二	100	0	100	28	内 田 敏	75	25	100	
9	五十嵐 正	50	50	100	29	漆 原 恵利子	75	25	100	
10	川 瀬 恵津子	100	0	100	30	綿 貫 守 一	－出席規定免除－			
11	小 嶋 宏 樹	100	0	100	31	矢 田 昭 一	75	25	100	
12	今 野 丁 三	－出席規定免除－			32	山 崎 良 三	100	25	125	
13	倉 本 宏 昭	100	0	100	33	吉 原 則 光	100	0	100	
14	黒 瀬 一 敏	50	50	100	34	吉 野 寧 訓	－出席規定免除－			
15	町 居 信 哉	－出席規定免除－			35					
16	増 田 嘉一郎	75	25	100	36					
17	二 宮 登	100	0	100	37					
18	新 川 尚	100	125	225	38					
19	岡 田 清 七	－出席規定免除－			39					
20	太 田 勝 典	－出席規定免除－			40					
例会日	4日		11日		18日		25日		平均	
例会出席率	$\frac{26}{29}$	89.66%	$\frac{27}{29}$	93.10%	$\frac{26}{31}$	83.87%	$\frac{25}{27}$	92.59%		
修正出席率	$\frac{29}{29}$	100%	$\frac{29}{29}$	100%	$\frac{31}{31}$	100%	$\frac{27}{27}$	100%		100%